

地球惑星科学委員会地球惑星科学次世代育成分科会

(第 26 期・第 6 回) 議事要旨

出席者：堀 利栄、小口 高、西 弘嗣、大朝 由美子、大路 樹生、大谷 栄治、
掛川 武、木村 学、黒柳 あずみ、杉田 文、張 勁、西山 忠男、
山岸 明彦、山田 育穂、掛川武、張 勁

欠席者：薮田 ひかる、佐々木 晶、関 華奈子、田近 英一、山岡 耕春

議事内容

1. 日 時 令和 7 年 3 月 28 日 (金) 14 : 00 ~ 14 : 55

2. 会 場 オンライン会議 (ZOOM)

3. 議 題

(1) 遠隔シンポジウム開催について (高校地学教科書問題)

シンポジウム開催に関して堀委員長より提案があり、承認された。開催日は 10 月 4 日を第一候補として鍵になる方が参加できる日程で調整することにした。講演の内容や講演者候補に関する意見交換を行なった。高校地学の必修化も見据えた行動、地理の必須化の動きに関する情報交換、防災など社会的に重要な項目をどの科目内で教えるかなどの意見交換を行った。長期的な視野で理科教育全体の改変を含めた議論とすべきという意見もあった。シンポジウムの内容に関して幹事の間で素案を練ってメール審議か次回の委員会で審議するとした。

(2) 見解・報告等作成について

今期の見解は時間的に厳しいので出さないことにした。来期を見据えて特定のテーマの議論を煮詰めた上で検討すべきとした。

（３）2025 年 5 月の学科長・専攻長会議との合同開催について

堀委員長からアンケートの内容の説明があった。博士学生人材育成（日本人や外国人、社会人を別々に調査）に関する項目も新たに加えることにした。アンケート内容は幹事の間で最終案を練り、メール審議で審査し最終決定とする。

化学分野で行ったのと同様の博士学生を対象にした質問もアンケートに含めることとした。6 月を第一候補としてオンラインで開催する。

（４）その他

昨年度の学科長、専攻長アンケートにクロスアポイントメントの設問趣旨に関する質問があった。

4. 配布資料

資料 1：2024 年度全国地球惑星科学関係 専攻長・学科長アンケート設問

資料 2：化学委員会見解（博士人材）2023 年 9 月紹介